

# 平成25年度安芸高田市行政改革推進実施計画

## 上半期進捗状況一覧表

(平成25年9月末現在)

《重点項目(26項目)抜粋》

企画振興部行政経営課

## 《 目 次 》

◆実施計画視点別重点項目一覧表 （実施計画書の内、重点項目のみ抜粋したものです。）	.....	1 ページ
◆実施計画部局別上半期進捗状況一覧表 （実施項目を所管の部課及び担当者別に整理したものです。）	.....	8 ページ

## 【平成25年度行政改革推進実施計画視点重点項目一覧】

### 視点1 情報の共有化と協働のまちづくりを充実させる改革

#### (2) 市民参画・協働の推進

##### ① 市民と行政の適切な役割分担の明確化

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
1	12102	◆	住民自治組織の組織活動の拡充	自立して行動できる人材育成を行う。行政情報、地域課題、地域目標などを共有する。事業計画、事業実施の住民参画を図る。組織間の連携を図る。職員の地域活動への積極的な関わりについて推進する。	市民の参画と協働のまちづくりの実現 市民と行政の適切な役割分担	継続	→	→	→	→	企画振興部 まちづくり支援課
2	12103	◆	再生可能資源回収の推進	再生可能な資源の回収団体を市内全域に広げ、市民の協力のもとに資源化を進める。	芸北広域環境施設組合への負担金の減少 リサイクルによる環境保全意識の向上と地域コミュニティの活性化	継続	→	→	→	→	市民部 市民生活課

##### ③ 市民の安全性を高める危機管理体制の強化・充実

3	12301	◆	自主防災組織の設立推進及び育成強化	地域防災の確立を目指し、自主防災組織の設置を推進するとともに、育成強化を図る。	防災意識の高揚 地域防災力の強化 要援護者の避難支援体制の確立	継続	→	→	→	→	総務部 危機管理室
4	12302	◆	消防団の再編	消防団再編を検討し、体制の見直しを図る。(美土里、高宮の班体制等)	指揮命令系統の統一 消防施設・車両・資機材の効率的な活用	継続	→	→	実施		総務部 危機管理室

## 視点2 事務事業の大幅な見直しと民間活力を活用する改革

### (1) 施策・事務事業の選択と集中

#### ① 事務事業の重点化、スクラップ・アンド・ビルド

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
5	21101	◆	事務事業総点検の実施	目的や成果、費用対効果に照らした「有効性」、事務の集約化、民間活用等実施方法の「効率性」などの視点から、全ての事務事業について多面的に点検・見直しを実施する。	行政コストの削減 民間委託の推進 経営資源(ひと)の有効活用	検討	→	→	実施		企画振興部 行政経営課

### (3) 高度情報通信技術の活用

#### ① 情報通信網の整備

6	23101	◆	新たな情報通信網の整備	ブロードバンド・インフラ整備計画を策定し、光ファイバーによる情報通信網を整備する。	市民サービスの向上 市民の利便性の確保 企業誘致の促進 若者定住の推進 ユビキタスタウンの実現	検討	→	→	実施		企画振興部 情報政策課
---	-------	---	-------------	---	---	----	---	---	----	--	----------------

## 視点3 財政の健全化に徹した改革

### (1) 持続可能な財政基盤の確立

#### ① 新地方公会計制度の活用

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
7	31101	◆	財政健全化計画の見直し	今後10年間の詳細な事業計画を見込み、また、引き続き実施する行政改革の動向を踏まえ、財政推計を行う。当該推計をベースに財政健全化計画の見直しを行う。	財政運営の健全化	継続	→	→	→	→	企画振興部 行政経営課

#### ② 市税等の滞納対策の強化と徴収率の向上

8	31202	◆	市税等の収納率の向上	動産、不動産の差押物件を公売により換価し、市税等に充当することで徴収率の向上を図る。搜索等の強制執行を積極的に推進し、財産調査を徹底することで、滞納対策を強化し、執行停止、不納欠損を含めて滞納額の削減を図る。	滞納整理手法の多様化	継続	→	→	→	→	市民部 税務課
---	-------	---	------------	--	------------	----	---	---	---	---	------------

#### ③ 地域経済の活性化による財政基盤の強化

9	31301	◆	農産物の地産地消の推進	JAとの連携推進により、生産者の育成支援を強化し、地場農産物のブランド化とともに生産供給体制の確立をし、効果的な支援策を実行する。	農産物の販売額の向上 地域経済活動の強化	検討	→	→	→	→	産業振興部 地域営農課
---	-------	---	-------------	---	-------------------------	----	---	---	---	---	----------------

#### ④ 使用料及び手数料の適正化

10	31401	◆	簸の川かんぱいの受益者負担の整理及び確立	農業用施設等の維持管理費は、受益者が負担することについて、住民の理解を得る。簸の川かんぱいの代替水源の検討、負担割合について改良区と協議する。	適正な負担割合の検討及び徴収	継続	→	→	→	→	産業振興部 農林水産課
----	-------	---	----------------------	---	----------------	----	---	---	---	---	----------------

#### ⑤ 新たな財源確保

11	31502	◆	遊休未利用地の売却及び貸付	遊休未利用地の貸付け又は売却を促進する。	自主財源の確保 維持管理費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 財産管理課
----	-------	---	---------------	----------------------	---------------------	----	---	---	---	---	--------------

## ⑦補助金の整理合理化

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
12	31701	◆	補助金整理合理化プランの見直し	関係団体等の補助金について、「補助金整理合理化プラン(平成18年6月策定)」をさらに見直し、「存続」「統廃合」「縮小」等の整理合理化について検討を行う。	行政コストの削減	検討	→	→	実施		企画振興部 行政経営課

## (2)公益法人等の見直し

## ①既存の法人の効率的な存続

13	32101	◆	財団法人の合理化	経済環境の変化への対応、本市における財政運営の健全化等の観点から、公益法人制度改革に基づき、統廃合を含め効率化を目指した存続の手法を検討する。	施設管理コストの軽減 市民サービスの向上 行政コストの削減	継続	→	→	→	実施	企画振興部 政策企画課
----	-------	---	----------	---	-------------------------------------	----	---	---	---	----	----------------

## ③公営企業等の経営改善

14	32304	◆	下水道事業の経営の見直し	下水道計画の見直しを行う。 事業の再評価(市民への説明責任)を行う。	早期な生活排水対策の実施	継続	→	→	→	→	建設部 上下水道課
15	32305	◆	下水処理場の管理業務委託の推進	し尿収集の減収による代替業務(合特法)としての位置づけから、包括的民間委託としての業務転換を目指す。	適正な維持管理とコスト縮減	検討	→	→	→	実施	建設部 上下水道課
16	32306	◆	簡易水道事業等の水道事業への統合(地方公営企業法適用化の準備業務)	各施設ごとの減価償却累計額を算定し、資産管理システムと地方公営企業会計システムを構築する。	施設の統廃合による維持管理コストの縮減とバックアップ体制の確立。		検討	→	→	→	建設部 上下水道課 (公営企業部水道課)

## 視点4 施設の適正配置と財産の有効活用を促進する改革

### (1) 施設の適正配置

#### ① 施設の存続・統合・廃止・民営化等公的関与の見直し

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
17	41108	◆	社会教育施設の統廃合及び民営化	社会教育施設の統廃合及び民営化等を計画的に進める。	既存施設の有効活用 維持管理経費の縮減	継続	→	→	実施		教育委員会事務局 生涯学習課

#### ② 幼稚園、保育所及び小学校の統廃合を含めた適正配置計画の策定と実施

18	41201	◆	保育所の適正配置と幼保一元化の検討	保育所の老朽化に伴い、統廃合等適正配置を含め、施設整備について検討する。	サービスの向上 経費節減	継続	→	→	→	→	福祉保健部 子育て支援課
19	41203	◆	学校等教育施設の耐震化の推進	学校施設等の耐震第2次診断を実施し、診断結果の公表とともに、安心安全な学校づくりの実現へ向けて、必要に応じて耐震補強工事を実施する。	児童生徒の安全の確保	継続	→	→	実施		教育委員会事務局 教育総務課
20	41205	◆	学校規模適正化推進事業	小学校の適正化計画について、市内全ての小学校保護者説明会及び地元地域説明会を実施し、計画の周知を図る。	丁寧な説明		継続	→	→	→	教育委員会事務局 教育総務課

## (2) 施設の有効活用と財産の売却等

### ① 既存施設の有効活用と未利用財産の積極的な売却

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
21	42101	◆	支所庁舎の有効活用	支所庁舎を行政・文化・保健・医療・福祉などの各種機能を備えた地域活動拠点施設として整備する。	豊かな市民生活の実現	継続	→	→	→	→	総務部 財産管理課

### ② 施設の管理運営形態の見直し

22	42209	◆	市営住宅の指定管理者制度の推進	市営住宅における指定管理者制度導入に向け、団地の選定を行う。 市有住宅における指定管理者制度は、平成24年度から実施した。	経費の削減 入居者に対するサービスの向上	検討	→	→	実施		建設部 住宅政策課
23	42214	◆	堆肥センターの管理運営形態の見直し	安芸高田市内の堆肥センターの管理一元化を推進し、コストダウンを目指す。 美土里堆肥センターへの持ち込み分を、高宮堆肥センターへ移行し、粗堆肥を確保するとともに、美土里堆肥センターは堆肥の生産を中止し、ストックヤードとするよう調整を図る。	維持管理経費の縮減 効率的な施設運営管理	検討	→	→	→	実施	産業振興部 地域営農課



## 視点5 人材育成と行政経営システムを定着させる改革

### (1)人材育成

#### ③人事評価システムの構築

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
24	51301	◆	人事評価システムの構築	能力開発、人材育成の推進等、適材適所の人事配置やメリハリのある給与処遇を実現させるための新たな人事管理の基礎ツールとして、「能力評価」と「業績評価」で構成する人事評価の構築に向け、試行を重ね検証する。	組織マネジメント力の向上 職員の能力開発、人材育成の推進	検討	→	→	→	実施	総務部 総務課

## 視点6 効率的な組織機構の不断の見直しと定員適正化に対応した改革

### (2)定員管理、給与の適正化等

#### ①定員適正化計画に基づく的確な定員管理と計画の見直し

25	62101	◆	定員管理と計画の見直し	施設の適正配置及び業務の民間委託の推進等と連携し、定員適正化計画に基づく的確な定員管理と状況に応じた適切な見直しを継続実施する。また、新たな行政課題や事務事業を抱える部署へ、計画的かつ重点的に職員配置を行う。	適正な職員数の定員管理 職員の新陳代謝による人件費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 総務課
----	-------	---	-------------	--	---------------------------------	----	---	---	---	---	------------

#### ③給与等の適正化

26	62301	◆	時間外勤務の縮減と適正管理	適正な時間外勤務管理、ノー残業デー、週休日の振替及び時差出勤の徹底の取組みを強化し、時間外勤務の縮減を図る。 民間委託の推進を検討する。	人件費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 総務課
----	-------	---	---------------	---	--------	----	---	---	---	---	------------

## 【行政改革推進実施計画(平成25年度改訂版)上半期進捗状況一覧表】

## 総務部

所掌部名	所掌課名	分類番号	重点区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
総務部	総務課	51301	◆	24	人事評価システムの構築	佐々木満朗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価者訓練 試行実施 《部長級、次長・課長級》 目標設定、期首面談、自己評価、評価者評価、調整者による調整、期末面談 評価者研修(7月)</li> <li>・被評価者訓練 試行実施 《主幹以下職員》 人事評価制度研修会(5月) 目標設定、期首面談、自己評価、評価者評価、期末面談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度試行マニュアル及び実施要領を策定した。また、試行範囲を一般職員に拡大した。</li> <li>・管理職員は5月に副市長及び教育長による期首面談を実施するとともに、評価者としてのスキル向上のため、7月に評価者研修を実施した。</li> <li>・一般職員は5月末に被評価者研修を受講した後、各自目標設定を行い、評価者との期首面談を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に管理職員を対象に2回目の評価者研修を実施し、期末面談に向けスキルアップを図る。</li> <li>・1/1を評価基準日として、被評価者による業績評価及び能力評価の自己評価を行った後、評価者による期末面談を実施する。</li> </ul>
		62101	◆	25	定員管理と計画の見直し	佐々木満朗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再任用制度の運用に伴い第2次定員適正化計画の見直し。</li> <li>・再任用職員の対象者への意向確認及び選考等により再任用職員数を決定したうえで、採用試験の実施の可否について検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再任用制度を反映した第3次職員定員適正化計画を策定した。</li> <li>・計画的な人事配置を行うため、6月に職員に対し退職勧奨制度を周知するとともに、8月までの2ヶ月間申出を受け付けた。</li> <li>・平成26年4月新規採用予定の採用試験(1次)を9/22に実施した。(一般行政事務) 申込者8名 受験者8名 受験率100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9/22に実施した第1次試験に引き続き、第2次試験を10/25(金)に実施する。</li> <li>・また、消防吏員(採用時18～22歳)及び身体に障害にある人を対象とした事務職(採用時18～39歳)を12/15(日)に実施予定。</li> <li>・採用試験合格者に対し、意向確認を行い、最終的な採用者数を確定する。</li> </ul>
		62301	◆	26	時間外勤務の縮減と適正管理	佐々木満朗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の意識変革の促進</li> <li>・管理職の適正な管理の徹底</li> <li>・ノ残業デー、週休日の振替及び時差出勤の徹底</li> <li>・事務事業の民間委託の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、部局ごとの目標時間数と実績値及び進捗状況の管理を行った。</li> <li>・9月末時点の目標時間数1,738時間に対し、実績値1,430時間(目標比▲308時間)、目標手当額5,040千円に対し、実績値4,016千円(目標比▲1,024千円)となっている。</li> <li>・9月末時点の時差出勤実績168件、効果時間数375時間 効果額1,053千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き進捗管理を行うとともに、上半期の執行状況を10月の政策会議及び幹部会議において報告する。</li> <li>・時間外勤務の縮減及び適正な執行に向け、所屬長に対し周知徹底を図るとともに、週休日の振替や時差出勤の徹底を図る。</li> </ul>
	危機管理室	12301	◆	3	自主防災組織の設立推進及び育成強化	神田 正広	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情を踏まえ振興会あるいは行政区単位を対象に組織設置に向けた説明会の開催</li> <li>・防災士の育成(資格取得)</li> <li>・防災情報の発信</li> <li>・防災訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5組織(重複含む。組織率は変わらない。)から設立届を受理した。</li> <li>・防災士2名の養成を行った。</li> <li>・自主防災訓練に出向ほか、防災講話を7回実施し、啓発を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、未設立地域の振興会へ、引き続き設立を要請する。</li> <li>・引き続き、地域へ積極的に出向し、防災講話を通じて啓発を行う。</li> </ul>

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
	危機管理室	12302	◆	4	消防団の再編	塚本 真樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団組織再編整備計画(素案)に基づき、詰所等の再編事業を実施する。</li> <li>(美土里(第2・4)高宮(第1・第6)の旧詰所の解体及び車両の整理</li> <li>高宮(第6)詰所新設</li> <li>高宮(第2・5)詰所の改修</li> <li>吉田(第2・6)八千代(1-2)甲田(第1)詰所の水洗化</li> <li>車両更新計画に基づく消防団車両の更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>美土里方面隊第2分団及び第4分団の旧詰所を解体した。</li> <li>高宮方面隊第6分団詰所新築工事を発注した。</li> <li>高宮方面隊第2分団詰所の改修設計業務を発注した。</li> <li>吉田方面隊第2分団、第6分団、甲田方面隊第1分団詰所の水洗化設計業務を発注した。</li> <li>消防団車両(消防ポンプ車)の契約を締結した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高宮方面隊第1分団の旧詰所を地元へ譲渡するための契約を行う。</li> <li>契約を締結した詰所新築工事について、工期内に完了させる。</li> <li>高宮方面隊第6分団詰所完成後に、同旧詰所の解体設計を行う。</li> <li>詰所の改修及び水洗化工事を発注する。</li> <li>契約を締結した消防団車両について、納入期限までに納入させる。</li> </ul>
	財産管理課	31502	◆	11	遊休未利用地の売却及び貸付	岩田 真実	<ul style="list-style-type: none"> <li>売却促進</li> <li>売却面積 1,500㎡</li> <li>売却累計面積 7,500㎡</li> <li>売却進捗率 26.33%</li> </ul> <p>【売却箇所(予定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>美土里支所職員駐車場(美土里町801.85㎡)</li> <li>旧北警察官派出所跡地(美土里町132.27㎡)</li> <li>旧美土里第3分団第4班消防格納庫跡地(美土里町60.12㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公有財産処分等委員会を3回実施した。</li> <li>未利用地5箇所、9筆(1,946.11㎡)の売却を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き公有財産処分検討委員会を開催し、不要財産の処分を推進する。</li> <li>未利用遊休地の有効利用(太陽パネル設置等)を関係課と連携を持ち検討する。</li> </ul>
		42101	◆	21	支所庁舎の有効活用	岡野 順治	<ul style="list-style-type: none"> <li>八千代支所の耐震化改修の実施設計を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政推計見直しにより、実施計画を凍結した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現存施設の総合的な利用形態などを検討しながら、取捨選択を図る。</li> </ul>

## 企画振興部

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
企画振興部	行政経営課	21101	◆	5	事務事業総点検の実施	村田 栄二	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年4月1日から施行できる部分については施行。</li> <li>随時取組の結果を検証し、後年度以降の取組を検討する。</li> <li>行政評価シートにより検証し、翌年度の予算に反映させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検の結果期限を定めて取り組む項目について、行革の実施項目として取組みを着実に進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次行革実施計画の最終年である平成26年度に向けて引き続き取組みを着々と進める。</li> <li>点検の結果、継続実施としている事業についても行政評価シートにより改善点、今後の取り組みの方向性を年度末に向けて検証し、翌年度の予算に反映させる。</li> </ul>
		31101	◆	7	財政健全化計画の見直し	高下 正晴	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政健全化計画のローリング(実施状況の把握、前年度実績の確認)</li> <li>事業計画及び前年度決算数値により財政推計の作成</li> <li>上記を基に財政計画を見直す</li> <li>安芸高田市総合計画、実施計画(h25～h27)3年間の事業内容、事業費等の調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出された実施計画を基に財政推計を実施し、必要な対策について各部署のヒアリングを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な対策とそのフォローの方法について平成26年度予算編成方針で示し、今後の適切な財政運営に反映する。</li> </ul>
		31701	◆	12	補助金整理合理化プランの見直し	村田 栄二	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体補助金及び個人還元補助金について、実績内容、繰越金の状況を精査する。</li> <li>第2次補助金整理合理化プランの交付基準に基づき、評価、整理を行う。</li> <li>平成26年度当初予算編成に反映させることを目標とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度以降の補助金削減に向けて第2次補助金整理合理化プランの素案を作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プランの内容を各部署へ説明し、それぞれの補助金の方向性の決定、補助金を交付するものについては、交付基準を明確化する。</li> <li>金額についても段階的に削減の方向で検討する。</li> </ul>
	政策企画課	32101	◆	13	財団法人の合理化	河本 圭司	<ul style="list-style-type: none"> <li>両法人は、次のとおり異なった形態で事業を推進する。</li> <li>現時点における統合は不合理である。</li> <li>八千代町開発公社については、一般法人化するも、組織のスリム化や、事業の効率化(民間への移行)を進め、解散に向けた課題整理を行う。</li> <li>【地域振興事業団】 公益財団法人</li> <li>【八千代町開発公社】 当面、一般法人としての存続をめざし、事務手続きを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>八千代開発公社は、一般財団法人化に向け9月に申請書類を県に提出。年度内の一般財団法人化を目指す。</li> <li>地域振興事業団については、4月より公益財団法人としてスタートした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>八千代開発公社の年度内の一般財団法人化を目指す。</li> </ul>

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
	情報政策課	23101	◆	6	新たな情報通信網の整備	小野 光基	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月～4町供用開始</li> <li>・甲田・向原町の引込み線、宅内配線工事</li> <li>・農協有線放送施設撤去工程作成及び防災行政無線施設撤去工程作成</li> <li>・庁舎(本庁,支所)IP化計画</li> <li>・光ネットワーク活用計画(ワーキング会議継続)</li> <li>・10月～全面供用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲田町・向原町地域の光ネットワーク引込線,宅内配線工事,お太助フォンの設置を行い、10月1日から市内全域で供用開始。</li> <li>お太助フォン加入率 82.5% (申込世帯9,707件、事業所,集会所施設等893件)</li> <li>インターネット申込3,400件 約27%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規申込者対応(CBBS社と連携)</li> <li>・庁舎(本庁,支所)IP化計画</li> <li>・光ネットワーク活用計画(各部局とのワーキング会議継続)</li> </ul>
	まちづくり支援課	12102	◆	1	住民自治組織の組織活動の拡充	近永 義和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動支援の実施(財政支援・人的支援)</li> <li>・講演会等による人材育成、啓発</li> <li>・まちづくり委員会による地域課題等の検討及び連携</li> <li>・市民フォーラムの開催(情報共有)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各助成金は、内容精査のうえ交付中。</li> <li>・まちづくり委員会では、小委員会で検討テーマ「お太助フォンの有効活用」「空家の有効活用」について協議・意見交換。</li> <li>・市民フォーラムは、。2月23日向原生涯学習センターで開催予定。「10年間のまちづくりを振り返って」がテーマ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり委員会、市民フォーラムについて引き続き協議。</li> <li>・財政支援の見直し(案)について、検討・協議</li> </ul>

## 市民部

所掌部名	所掌課名	分類番号	重点区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
市民部	市民生活課	12103	◆	2	再生可能資源回収の推進	岡村 千夏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座・広報誌で資源回収の助成の周知</li> <li>・資源回収による環境負荷軽減効果の広報</li> <li>・廃食油の回収</li> <li>・ごみの分別の徹底とごみの水分量を削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源物回収 回収量 820tの目標に対し286.8t 進捗率約35% (9月30日現在) (古紙250,620kg、アルミ缶 16,712kg、スチール缶9,126kg、ペット ボトル10,112kg)合計286,570kg 回収団体 150団体(内新規7団 体)</li> <li>・廃食油の回収 回収量 1,000ℓの目標に対し480ℓ 進捗率約48% (9月30日現在)</li> <li>・生ゴミ処理機補助事業 補助件数 50件の目標に対し24件 進捗率約48% (9月30日現在)</li> <li>・かんきょう祭、広報、回覧で啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源物回収は団体数が増加しているものの、回収量が比例していない。大型量販店がポイントと引き換えに回収を行っているところもあり、廃食油の回収とともに、引き続き広報啓発に努める。</li> <li>・生ゴミ削減の取り組みは、引き続き生ゴミ処理機の普及のため、広報啓発に努める。</li> </ul>
	税務課	31202	◆	8	市税等の収納率の向上	竹本 繁行	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標収納率</li> <li>・一般税 現年度分 98.9% 過年度分 18.5%</li> <li>・国保税 96%以上</li> <li>・口座振替の推進 目標利用率 60%以上</li> <li>・休日相談日の実施(年4回)</li> <li>・県が実施している住民税徴収対策(直接徴収・併任徴収)について研究をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標収納率達成のため、滞納者に対して2,966通の納付依頼文書を発送し、73件の差押処分(配当額265万円)を執行した</li> <li>・5月から毎月お太助フォンによる納期限の周知と口座振替の推進を促した。</li> <li>・休日、夜間相談の実施 5月(夜間3日) 7月(休日1日、夜間2日) 9月(夜間3日)</li> <li>・広島県西部県税事務所から住民税徴収対策についての説明を受け実施について検討をした。また、新たな滞納処分の手法として売掛金の差押についての説明を受けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月から毎月第4木曜日の17:15～19:00まで夜間納付窓口を開設し、納税者の納付機会の拡大を図る</li> <li>・12月に休日夜間納付相談を実施(休日1日、夜間2日)</li> </ul>

## 福祉保健部

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
福祉保健部	子育て支援課	41201	◆	18	保育所の適正配置 と幼保一元化の検 討	久城 祐二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年4月施行予定の子ども・子育て支援新制度の準備をする。【地方版子ども子育て会議の設置及び支援事業計画策定のためのニーズ調査の実施】</li> <li>・ひまわり保育所・みどりの森保育所(統合先)を平成26年4月統合する。</li> <li>・吉田保育所指定管理者制度導入(平成27年4月)に向け、保護者・地域等への説明及び手続き(公募)上の準備をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの森保育所とひまわり保育所の統合について、議会・保護者・職員への説明を実施し、平成27年4月の統合について概ね了解を得た。</li> <li>・吉田保育所指定管理制度導入について、議会・保護者等への説明を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの森保育所とひまわり保育所の統合に向け、規模適正化推進委員会を設置する。</li> <li>・平成27年4月施行予定の子ども・子育て支援新制度の準備のため、安芸高田市子ども・子育て会議を設置し、子ども・子育てに係るニーズ調査を実施し、安芸高田市内の子ども・子育てに係る、事業量等を把握する。</li> </ul>

## 産業振興部

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
産業振興部	地域営農課	31301	◆	9	農産物の地産地消の推進	三戸 法生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消行動計画に基づく事業展開</li> <li>・三矢ブランド、あきたかたのたからのPRを計画的に実施し、市場認知率の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にんにく栽培については実需者への聞き取りを行い課題が多いが、葉草栽培の可能性についてJAとの協議を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三矢ブランドの商品開発、あきたかたのたからの追加認証を行う。</li> <li>・専門家を交えた葉草栽培検討会を市、JA営農指導員とで開催し、生産者確保、販売について検討を行う。</li> </ul>
		42214	◆	23	堆肥センターの管理運営形態の見直し	佐々木覚朗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美土里堆肥センターの全農による管理の実施。</li> <li>・甲田堆肥センターの管理統合に向けた準備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美土里堆肥センターの全農への管理移管について関係機関と協議し、課題の整理を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期に移管するとともに、堆肥の利用促進を図る。</li> </ul>
	農林水産課	31401	◆	10	簸の川かんぱいの受益者負担の整理及び確立	五島 博憲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の合意形成に向けた調整を行う。</li> <li>・適正な負担割合の検討をする。</li> <li>・受益者負担の整理及び負担方法について協議する。</li> <li>・総代会への提案に向けた内容検討を協議する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良区に負担割合について提示し、受益地の確定並びに徴収方法等について協議する。</li> <li>・改良区の理事会・総代会で話をさせていただくようお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改良区の理事会・総代会で提案する。</li> <li>・土地改良区以外の個別ポンプの受益者負担について、地元協議をする。</li> </ul>



# 建設部

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
建設部	住宅政策課	42209	◆	22	市営住宅の指定管理者制度の推進	小玉 勝	・市営住宅における指定管理者募集方針・募集・選定・協定の締結及び指定管理者制度の実施。	・これまで指定管理者制度実施に向け検討を行ってきたが、再任用雇用制度導入に向けた中で「管理人」による住宅管理の比較検討を行なった。	・「指定管理者制度」や「管理人」による管理いずれにしても、「人材の選定や育成」が課題となる。
	上下水道課	32304	◆	14	下水道事業の経営の見直し	平野 良生	・前年度に続き浄化槽市町村整備推進事業(市設置型)を実施。	・平成24年度に完了した下水道事業全体計画の見直しに基づき事業を実施している。 ・平成25年度、集合処理区域外で市設置型浄化槽130基を目標に事業をしているが、上半期での申込み基数100基となっている。また、設置完了基数は35基である。	・今後も目標基数確保のため事業を実施していく。
		32305	◆	15	下水処理場の管理業務委託の推進	奥本 春義	・施設(農集等終末処理場)台帳の整備	・委託契約を締結し、対象施設の資料収集を実施。	・資料の分析・整理、対象施設の現場調査を踏まえ施設台帳を整備する。
	(公営企業部水道課)	32306	◆	16	簡易水道事業等の水道事業への統合(地方公営企業法適用化の準備業務)	高藤 誠	【各給水区】 1.過年度決算書、精算設計書、補助金実績報告書から、各年度別の施設別事業費及び充当財源等を把握し、帳簿価格及び減価償却累計額の算定を行う。 2.施設台帳作成のための調査(諸元・施工者・修繕履歴等)	・浄水施設等の現地調査を行い、現有施設の状況確認を行った。 ・吉田給水区において、年度ごとの施設別事業費及び充当財源等を把握するための、資料収集を行った。	・現地調査を行った施設の、資産リストを作成する。 ・残りの給水区において、年度ごとの施設別事業費及び充当財源等を把握するための、資料収集を行う。

## 教育委員会

所掌部名	所掌課名	分類 番号	重点 区分	No	実施(改革)項目	担当者	平成25年度実施計画内容	平成25年度上半期取組状況	平成25年度下半期取組内容と課題
教育委員会 教育事務局	教育総務課	41203	◆	19	学校等教育施設の耐震化の推進	柳川 知昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じて耐震補強工事等の施工</li> <li>・可愛小屋体・小田小屋体・小田東小屋体・吉田中柔剣道場・甲田中柔剣道場・向原中柔剣道場の耐震補強工事の実施予定</li> <li>○耐震状況の公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○耐震補強工事の施工</li> <li>・可愛小屋体・小田小屋体・小田東小屋体は、9月末現在で工事完了済。</li> <li>・吉田中柔剣道場・甲田中柔剣道場・向原中柔剣道場は、9月末現在で実施設計業務完了済。11月～3月で工事予定。</li> <li>○耐震状況の公表</li> <li>・4月1日時点でHP公表済。耐震化率86.5%。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○耐震補強工事の施工</li> <li>・吉田中柔剣道場・甲田中柔剣道場・向原中柔剣道場は11月初旬契約、3月20日工期末で発注予定。</li> <li>○耐震状況の公表</li> <li>・25年4月1日時点でHP公表予定。耐震化率95.5%となる見込み。</li> </ul>
		41205	◆	20	学校規模適正化推進事業	柳川 知昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠距離対策・放課後児童対策など具体的な統合基本原案を提示し、平成25年10月末までに、4小学校統合区のうち2統合区において準備委員会を設置し、具体的な協議に入る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4統合区の小学校保護者を対象に、統合区ごとの合同説明会を実施。今後、保育所保護者と地域にも、経過と準備委員会参加を呼び掛ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4統合区の小学校保護者を対象に、再度全体説明会を実施し、保育所保護者、地域とともに準備委員会設置を図り、来年度から実質協議に入れる体制を執る。引き続き丁寧な説明を行い、保護者の理解を得ることが課題。</li> </ul>
	生涯学習課	41108	◆	17	社会教育施設の統廃合及び民営化	松村 賢造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向原公民館廃止</li> <li>・甲田公民館解体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向原公民館を廃止し、11月の向原生涯学習センター使用開始に向け業務を進めている。</li> <li>・甲田公民館解体工事については設計を完了し、11月に契約を進めるべく10月中に入札を完了させる予定である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月1日からの向原生涯学習センター一館利用を行い、2月中に甲田公民館の解体工事を完了する。</li> </ul>